

あの3人組が東大阪にやってくる!
クラシックの枠を超え、笑いあり涙ありのユニークな公演で人気を集める異色トリオ「テイク★サテリッ」
2021年のコロナ禍のさなかに結成し、子どもから大人まで楽しめるクラシックコンサートを届けています。
毎回テーマに沿った選曲と演出で趣向を凝らし、レパートリーはクラシックのみならず、
映画音楽やアニソンまで多岐にわたります。

今回のテーマは「美術と音楽」。
絵画にインスピレーションを受けて書かれた名曲や、作曲家と画家のつながりなど、
切っても切れない「美術と音楽」に焦点を当てます。
音楽も美術もどちらも楽しめる、お得なコンサート!皆様で一緒に楽しんでください!

「テイク★サテリッ」とは

衛星=Satellitare(イタリア語)、Satellite(フランス語)と3人の名前をかけた造語です。
この地球を回る衛星のように、音楽ですべてを包み込む、そんな想いが込められています。



竹内直紀 / テノール たけうち なおき

島根県出身。京都市立芸術大学音楽部管打楽(トロンボーン)専攻修了。卒業後声楽専攻に転向。同大学院音楽研究科声楽専攻修了。第4回万里の長城国際音楽コンクール第1位。第1回エルビス声楽コンクール第1位。オペラでは関西二期会「セビリアの理髪師」のアルマヴィーヴァ伯爵役でデビュー、「トスカ」カヴァラドッシ「蝶々夫人」ピンカートン「カルメン」ドン・ホセ「椿姫」アルフレード「トゥーランドット」カラフ等数多くの主役を務める。また関西の主なオペラ団体に主役として出演。これまでに約200公演を超えるオペラに出演。一人でも多くの方に「癒しと活力」を与えることをライフワークとし、オペラだけではなく、ポピュラー、歌謡曲、アニメソング等幅広いレパートリーを持ち、日々活動している。自身がリーダーを務めるびわ湖ホール四大テノールが平成28年度関西元気文化圏賞ニューパワー賞を受賞。上方オペラ工房、びわ湖ホール声楽アンサンブルソロ登録メンバー、関西二期会正会員。BS日本こころのうたでお馴染みのコーラスグループ「フォレスタ」メンバー。



佐藤一紀 / ヴァイオリン さとう かずのり

京都市立芸術大学音楽学部卒業、同大学院音楽研究科修了。パリにて現代音楽を中心に研鑽を積む。フランスナント市La folle journee、関西日仏学館の奨学金を得てフランスサント古楽フェスティバル参加、フランス各地で演奏。2005年新設された兵庫芸術文化センター管弦楽団(HPAC)第1期コアメンバー、長岡京室内アンサンブルメンバー、いずみシンフォニエッタ大阪、各メンバーとして活動する。教育にも力を入れており、2009年、2013年パリ、フガートアソシエーション弦楽講習会、2014年～2016年ニューヨークヴァイオリンサミット教授として招かれる。2017年からは長野県飯綱高原室内楽セミナーを主催し、若手の室内楽奏者育成のためのプロジェクトを続けている。その他オーケストラの客演首席奏者、客演コンサートマスターとして数々の公演、レコーディングに参加。2010年～2011年くらしき作陽大学音楽学部非常勤講師、2015年～相愛大学音楽学部、及び大学院非常勤講師。2013年よりZAZA quartet、2020年より、滋賀県大津市のフィガロホールを拠点としたKOTO quartetを結成し、ベートーヴェン全曲チクルスに挑む。2021年には滋賀県初のプロフェッショナルオーケストラである、OMI シンフォニエッタのメンバー兼アドミニストレータに就任。これまでに景山誠治、辻井淳、岸邊百百雄、森悠子、M.オークレール、R.バスキエ、M.le.ディゼス、S.ルセフ、A.モッチアの各氏に師事。



三浦栄里子 / ピアノ みうら えりこ

幼少より母の手ほどきによりピアノを始め、ピアノ・ソルフェージュ・作曲・アンサンブルを学ぶ。兵庫県立長田高等学校、広島大学卒業、同大学院博士課程前期修了。中学・高校在学時から合唱ピアニストを務め、現在は勤務のかたわら、主に室内楽を中心に演奏活動中。第9回大阪国際音楽コンクールにて文化奨励賞、「アンサンブルフェスティバル兵庫2019」にて兵庫県音楽活動推進会議賞ほか受賞多数。